

宮城県健康づくりの推進



スマートみやぎ健民会議を設立！

県民の健康と幸せの実現を目指して、企業、保険者、市町村等関係団体が連携し健康づくりを推進するため設立



健民運動発進！

重点的に取り組む3分野

- 栄養・食生活
- 身体活動・運動
- たばこ

減塩! あと3g
歩こう! あと15分
めざそうよ 宮城一丸 脱メタボ
めざせ! 受動喫煙ゼロ

全ライフステージへの切れ目のない健康応援体制の構築



スマートみやぎ健民会議の活動

- ◇会員同士の情報交換、企業等先進的取組を表彰
- ◇報道機関との連携による情報発信
- ◇企業向けセミナー等による健康経営の普及
- ◇市町村との連携による健康づくりの推進



高知県の取組：県民の健康増進に向けた取り組みを官民協働で推進

第3期 「日本一の健康長寿県構想」の目指す姿

「県民の誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることのできる高知県」

「日本一の健康長寿県構想推進会議」

知事をトップとする成果を追求する庁内組織。
構想に位置付ける施策のPDCAを回し、毎年、バージョンアップ。

連動

「構想のベースとなる関連19計画にかかる審議会等」

市町村、大学、医療・福祉関係者、保険者、
一般県民など外部委員のべ約800人が参加し、
各計画の成果や課題を検証。

根本的課題を解決するための5本柱

大目標Ⅰ 壮年期の死亡率の改善

大目標Ⅱ 地域地域で安心して住み続けられる県づくり

大目標Ⅲ 厳しい環境にある子どもたちへの支援

大目標Ⅳ 少子化対策の抜本強化

大目標Ⅴ 医療や介護などのサービス提供を担う人材の安定確保と産業化

県民の健康寿命の延伸とQOLの向上を官民協働で推進。結果として医療費も抑制。

鳥取県保険者協議会の取組み ～保険者横断的な医療費の調査分析～

ワーキングでの検討

- 分析した結果をもとに学識経験者を交えて検証、議論
- 意見書の素案を作成
 - その1：「医療費の3要素」に基づいた分析
 - その2：圏域別の医療費を分析
 - その3：人口と医療機関・機能別病床数の関係性を分析
 - その4：すべてのデータを基にした分析



検証例

- ・圏域ごとの医療の特徴
- ・回復期、慢性期の状態の人が急性期の病院にいる状況が明らかに
 - 在宅や福祉の受け皿の必要性

保険者協議会での検討

- ワーキングが作成した素案について保険者協議会で検討し了承
- ※学識経験者参加



分析結果を添付し意見書を県に提出